

中央会

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <http://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

8

2016
August
Vol.658

おかやま

今月のFOCUS

中国地方まちゼミ
事例発表会開催決定 5



特集

リーダーズアイ

井上電機株式会社

広域組合化事業で、

岡山県始め近隣の

電装整備業界を盛り立てる



代表取締役
井上 寛 氏

リーダーズ「アイ」

岡山県自動車電装品整備商工組合 理事長

井上寛氏

井上電機株式会社 代表取締役

中央会おかやま

2

広域組合化事業で、岡山県始め 近隣の電装整備業界を盛り立てる

井上電機株式会社について教えてください

弊社は「働く車」の電気屋です。小型乗用車から大型トラック、緊急車両や建機車両等の特殊車両の製作・架装改造など、車の電装に関する様々な整備業務を行っています。販売部門では、県外に1支店と5物流センターを構え、自動車部品・用品の卸販売も行います。また、これらの仕事を通じて、お客様との約束を守り、人に尽くして感謝される社員となり、会社・家庭・国家に役立つ立派な日本人になることを目指しています。

苦労したことを教えてください

先代が他界して21年が経ちます。代替わり当初は、債務返済の督促等、取引銀行からの風当たりは強く、四面楚歌の状態でした。そんな中、社員らの言動には随分と勇気付けられたものです。先代が築き上げた人脈、良いお客様、そして素晴らしい社員たちに恵まれてコツコツではあります。進んで参りました。お陰様で債務超過から自己資本比率50%、借入金ゼロまで戻し、増資も出来て不安定な状態から抜け出すことが出来ました。

力を入れている取り組みは何ですか

【井上電機株式会社として】

社長の仕事の7〜8割は社員教育だと思っています。全社員の人間力を鍛えることに一番力を入れています。小さな会社ですから、全社員が同じ哲学を持ち同じ方向に進まなければ生き残れません。お客様から「金太郎鉛会社」と揶揄されるくらい、挨拶、返事や仕事の取組み方、物事の考え方などにおいて、私と同じ方向に向くように

社員を育てています。

今年入社した3名もそれぞれの素敵な個性を伸ばし、加えて弊社の社員教育で社会に役立つ立派な日本人に育てるのが私の責務と考えています。

【岡山県自動車電装品整備商工組合として】

今春、鳥取県の同業5社が岡山県組合の鳥取支部として加入され活動を始めました。16年程前に、鳥取県は電装品組合が解散しました。その後の再組織化は大変困難でありましたが、全国自動車電装品整備商工組合連合会（全整備連）からの指導もあり、昨年より広域組合化事業に力を入れまして、何とかここまで漕ぎ着けました。

今でこそ、弊社は多様なメーカーと直取引が出来る地域代理店へと成長しましたが、往時はメーカーとの繋がりが薄く、電装整備業界に関する新しい情報入手が困難でした。そんな時、組合には随分助けて貰いました。同時期に企業間競争の煽りで各県の組合解散が相次ぎ、全国で7組合が解散してしまいました。岡山県でも解散の危機がありました。組合の情報共有によって事業を助けられていた組合員らと共に、組合を守りたい一心で岡山県での組合解散を阻止しました。その時期に理事長へと就任し15年。今では、中国地区の電装整備業界に精通した事務局長にも恵まれましたので、組合の仲間達で岡山県と近隣の電装整備業界全体を盛り立てて行かねばなりません。

今後の展望を教えてください

組合としては、青年部の再結成と鳥取県組合の再設立です。全整備連主導で各県青年部立ち上げを奨励していま



すので、岡山県もその流れに乗らねばなりません。また、鳥取県支部は将来的には独立すべく、鳥取県組合の再設立を目指して加勢して参ります。エンジンだけで百年以上続いて来た自動車の歴史が大きく変化し、今まさに自動車は電気で制御され、電気で走り電気で止まる時代に突入しました。そんな中、私ども自動車電装品整備事業者は、この新しい自動車社会での責任と使命を重く受け止めて整備技術の研鑽に励み、又、環境問題にも積極的に対処して社会的責務を果たして参る覚悟です。

併せて、井上電機としても、「こんな会社が在って良かった、助かった。」と、言って貰えるような、お客様の痒い所へ手が届く「孫の手会社」を目指して参ります。

次代を担う若手社員

業務部主任 三宅はるか氏

初心を忘れず仕事に取り組み、お客様と仲間達に頼りにしてもらえぬ人を目指します

■現在取り組んでいる業務を教えてください

伝票作成や見積作成、電話応対等の事務がメインで、メーカーとの価格交渉やETCのセットアップも行います。入社4年目となり、業務部主任を任されています。

■やりがいは何ですか

作成した見積が受注へと繋がった時、一番やりがいを感じます。カーナビ等のお見積を作成する際に、お客様からは車種と製品名を告げられますが、実際の取付けにはオーディオキットやケーブル等が必要であり、それらの品番やその車に適合しているかどうかはこちらでお調べする事が多いです。金額も大きく、一枚の見積書を作成するに当たって非常に時間が掛かりますので、お客様からの注文を受けることが出来れば、大きな達成感があります。元々、電気や車関係には興味があり、抵抗もなく業務に取り組みれています。徐々に業務知識が身に付いている事を実感した時も大変やり甲斐を感じます。

また、お客様へ挨拶をした際に、褒めて頂く事があります。会社の経営理念として、人として大切な挨拶や礼儀等の行動を徹底しておりますので、そうした日頃の意識が社員同士だけでなく、お客様にも活きており、社長の教えをしっかりとアウトプット出来ている事が、お客様からの評価により実感出来ます。当たり前のことを褒めて頂ける機会はそう多く無いので、日々の業務をより一層頑張ろうと思える糧になります。

■心掛を教えてください

お客様への対応や言葉遣いについて気を配っている他、初心を忘れず仕事に取り組み、スピードを重視し仕事を進めていくように心掛けております。日々の見積の件数



業務中の三宅氏



エアコン修理中の大型トラック

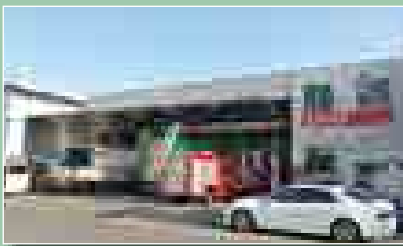


は多く、注意していても違う商品を送ってしまう等の失敗がありますが、今まで失敗を重ねてきた経験値の分、対処法が自分の中で確立されているため、スムーズな対応を行えるように意識して業務に取り組み事が出来ます。

■今後の目標を教えてください

電装整備業界は刻一刻と進歩や変化を続けており、まだまだ理解出来ない事も多いため、もっと勉強して知識をつけて行きたいです。また、徐々に苦手な事に挑戦していかなければならない立場になりましたので、いち早くお客様や仲間達に頼りにされる人となれるよう、現在任されている仕事を始め、これから取り組む様々な仕事を極めて行きます。

企業プロフィール



企業名：井上電機株式会社
 設立：昭和48年8月1日
 住所：〒703-8264
 岡山県岡山市中区倉富403-7
 TEL：086-277-3988
 所属組合：岡山県自動車電装品整備商工組合

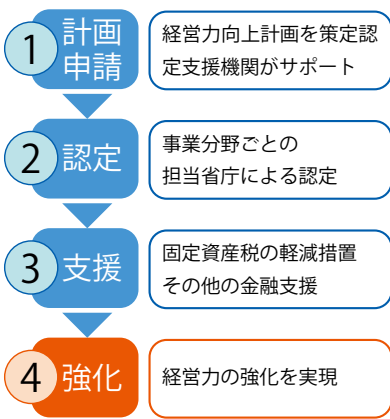
「中小企業等経営強化法」が施行されました

■「中小企業等経営強化法」概要

「中小企業等経営強化法（中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律の一部を改正する法律）」が、平成28年7月1日（金）に施行されました。

人口減少・少子高齢化の進展や国際競争の激化、人手不足など、中小企業・小規模事業者等を取り巻く事業環境は厳しさを増しており、足下では生産性が低迷し人材確保や事業の持続的発展に懸念が存在します。こうした中で中小企業・小規模事業者等は労働力の供給制約等を克服し、海外展開等も含め、将来の成長を果たすべく、生産性や経営力の向上を図る事が必要とされます。

右記を背景に中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律の一部を改正した「中小企業等経営強化法」は、経済社会情



■支援内容

【固定資産税の軽減】
経営力向上計画が認定された事業者は、法律の施行日（平成28年7月1日）から平成31年3月31日までに生産性を高めるための機械装置を取得した場合、取得した翌年度から3年度分の固定資産税に限り、当該機械装置にかかる固定資産税を1/2に軽減します。その要件は表1のとおりです。なお、資本金1億円以下、大企業の子会社ではない等の事業者が対象範囲となります。

（※）製造業、卸・小売業、外食・中食、旅館業、医療、保育、介護、障害福祉、貨物自動車運送業、船舶、自動車整備の計11分野

■支援の流れ

中小企業・小規模事業者が、人材育成、コスト管理等のマネジメントの向上や、設備投資等により、事業者の生産性を向上させるため、現状認識・目標・取組内容などを盛り込んだ「経営力向上計画」を策定し、事業分野ごとの大巨宛に認定申請をします。事業分野別指針が策定されていない事業分野についても、中小企業庁のホームページに記載されている「基本方針をもとに「経営力向上計画」の策定が可能」です。計画認定・申請については、岡山県中央会など認定支援機関のサポートを受けられます。

計画が認定された場合、認定計画に基づき取得した一定の機械及び装置の固定資産税が3年間半分になるとともに、様々な金融支援が受けられます。

表1. 固定資産税軽減のための3つの要件

①	販売開始から10年以内
②	旧モデル比で生産性年平均1%以上向上
③	160万円以上の機械及び装置（新品）

表2. 各種金融支援の内容

商工中金による低利融資	経営力向上計画を策定した場合、商工中金の独自の融資制度により、低利融資を受けられる。
中小企業信用保険法の特例	経営力向上計画の実行（新商品・新サービス等の新事業活動に限る）にあたり、民間金融機関から融資を受ける際、信用保証協会による信用保証のうち、普通保険等の別枠の追加保証や保証枠の拡大が受けられる。
中小企業投資育成株式会社の特例	経営力向上計画の認定を受けた場合、通常の投資対象（資本金3億円以下の株式会社）に加えて、資本金額が3億円を超える株式会社も中小企業投資育成株式会社からの投資を受けることが可能。
日本政策金融公庫によるスタンドバイ・クレジット	経営力向上計画の認定を受けた国内親会社の海外支店又は海外現地法人が、日本公庫の提携する海外金融機関から現地通貨建ての融資を受ける場合に、信用状を発行して、債務の保証を実施できる。 ○ 補償限度額：1法人あたり最大4億5000万円 ○ 融資期間：1～5年
中小企業基盤整備機構による債務保証	中堅企業等、信用保険法の特例が措置されていない中小企業者以外の者が、経営力向上計画を実施するために必要な資金について、保証額最大25億円の債務の保証を受けられる。（保証割合50%、保証料率有担保0.3%、無担保0.4%）
食品流通構造改善機構による債務保証	食品製造業者等は、経営力向上計画の実行にあたり、民間金融機関から融資を受ける際に信用保証を使えない場合や巨額の資金調達が必要となる場合に、食品流通構造改善機構による債務の保証を受けられる。

場合、政策金融機関の低利融資、民間金融機関の融資に対する信用保証、債務保証等の資金調達に関する支援（表2）を受けることができます。

●問い合わせ先

中小企業庁 事業環境部 企画課
経営力向上計画相談窓口
TEL(03)3501・1957

初開催 中国地方まちゼミ事例発表会開催決定

近年、商店街活性化の取り組みとして「まちゼミ」が注目されております。

まちゼミは平成14年に愛知県岡崎市において開催され、全国に波及し、中国地方でも既に各県で合わせて15ヶ所で開催されており、その実施方法は地域により特徴が様々です。

岡山県内においては、平成26年度より岡山市表町商店街がまちゼミをスタートし、これまで4回開催され、店主の方はもちろん、来店されたお客様にとって多くの気づきがあり、成果が始めています。

当会といたしましては、まちゼミに取り組む商店街を拡大していきたいと考えており、他県の事例も含めて研究し、今後まちゼミ展開に繋げるため、中国地方で初めて「中国地方まちゼミ事例発表会」を企画いたしました。

今回の「まちゼミ事例発表会」は、岡山県中央会と協同組合連合会岡山市表町商店街連盟と共催での開催となります。具体的な事例発表やまちゼミプレ体験会で表町商店街の皆様と協力いただくこととなっております。



このような発表会は中国地方で初の試みとなりますので、県内商店街関係の皆様、共同店舗関係の皆様などお一人でも多くの皆様のご参加をお待ちいたします。

1日目

中国地方まちゼミ事例発表会

【日時】平成28年9月16日(金)

13時30分～19時

【場所】岡山市北区桑田町1-13

ホテルメルパルク岡山

【内容】第1部 講演

お客様に満足をお店には新規顧客と売上を、そして街にはにぎわいを

～三方よしの精神を活かしたまちゼミ

が創る元気な商店街

講師：岡崎まちゼミの会

代表 松井 洋一郎 氏

第2部 事例発表会

中国地方代表によるまちゼミの取り組み

講師：各県選りすぐりの商店街による発表(5～6事例を予定)

第3部 テーマ別分科会(対話形式でまちゼミを深掘りします)

分科会A「まちゼミの真髓を理解するための研究会」

分科会B「健康・美容とブルメのまちゼミについて」

分科会C「作ると学ぶ系のまちゼミについて」

第4部 参加者懇親会

(参加費：お一人6,000円)

2日目

まちゼミプレ体験会

【日時】平成28年9月17日(土)

9時45分～12時

【場所】岡山市北区表町3丁目6-32

木下ラジオ横 サークスドーム

【内容】時計台前

3コースに分かれ、まちゼミをプレ体験していただけます。

コース① ソバラ屋(文具店)↓美し

いきもの福岡屋(呉服店)↓アサノ

カメラ(カメラ店)

コース② 中野屋眼鏡院(眼鏡店)↓

ジュエリータナカ(宝石店)↓アン

ファン&リエール(衣料品・雑貨店)

コース③ 三香堂(仏壇店)↓きもの乃

緑YUKARI(呉服店)↓ひろ

たや(化粧品店)

申込み

参加無料 要申込み

平成28年9月9日(金)迄

先着 100名様

当会ホームページよりチラシ

をダウンロードいただき、お

申込みいただけますようお願い

いたします。

申込先ファックス

(086)2322-4145

問い合わせ先

岡山県中央会

組織支援課 板谷・長木

TEL:086・224・2245

FAX:086・232・4145

岡山県中央会 まちゼミ

検索



岡山県中小企業団体中央会・就実大学 中小企業の経営支援に関する連携包括協定締結

去る7月28日（木）、岡山県中小企業団体中央会と就実大学の間において、中小企業の経営支援に関する連携包括協定の調印式が就実大学キャンパスにて開催されました。

この協定は、平成26年4月の就実大学経営学部創立より、岡山県中小企業団体青年中央会と就実大学の間で、青年経済人の経営資質向上の為に連携した活動を実施してきた経緯から発生したものです。親会である岡山県中小企業団体中央会と組織間で協定を結ぶことにより、連携を継続性の高い強固なものにするともに、青年部組織だけでなく中央会会員と連携した活動を実施し、人材育成等の中小企業の抱える経営課題に対する支援を行っていくことを目的としています。

連携の内容は、「地域の中小企業並びに中小企業組合等の経営課題の解決のための支援に関すること」「岡山県内の青年経済人の育成に関すること」「就実大学の学生の教育支援に関すること」の3点を中心としています。県内青年経済人の育成の為に連携した事業を実施していく他、岡山県中小企業団体中央会及びその会員が実施する講習会や、就実大学の学生を対象とした岡山県中小企業団体中央会の会員による特別講義を開催していく予定です。また連携の一環として、当会機関誌の「中央会おかやま」9月号より就実大学経営学部の教授・准教授の方々に経営学についてのコラムを掲載していただきます。どうぞお楽しみにお待ちください。

（組織支援課 藤田）



就実大学片岡洋行学長(前列左) 岡山県中央会 豊田興三会長(前列右)

「ゼロイチ」マーケティング セミナー開催のご案内

当会では、来る9月10日（土）に、ピュアリテイまきび（岡山市北区）にて、これから起業を考へられている方



や最近起業された方向けの創業・起業応援セミナー事業を開催します。「ビジネス初心者ゼロから起業する方法」というコンセプトのもと、2部構成でセミナー及び個別相談会を行います。

第1部では、講師に繁田薫氏（リベラルマーケティング(株)代表取締役）をお招きし、「マーケティング」の重要性を中心に講話いただきます。現代のビジネスでは、情報の増大に伴い、従来の物差しでは通用しないことも多く、複雑な経営環境となっています。そんな中、マーケティングに全く新しい概念を持ち込み、繁田氏自身が資本金10万円、パソコン、携帯電話1台で始めたビジネスを2年後に年商4億円までに成長させた体験を元に「ゼロからイチ」に成長させるマーケティング活用法を紹介していただきます。続いて、第2部では、創業形態のひとつである企業組合制度について、設立方法や運営、活用方法について説明します。

ビジネス初心者でもゼロから起業し、リスクなくビジネスを進めていくための具体的なマーケティング活用法が理解できます。また、既に起業されている方でも、マーケティング手法を学べる機会となりますので、是非ともご参加下さい。

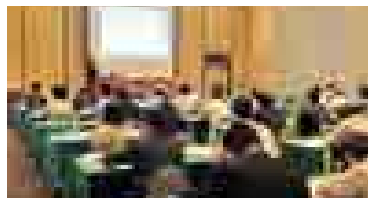
●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課 高嶋
TEL: 086・2224・2245
FAX: 086・232・4145

岡山県外国人技能実習生受入組合協議会 第12回通常総会・研修会開催

去る7月13日（水）、岡山県外国人技能実習生受入組合協議会の第12回通常総会が開催され、平成27年度事業報告及び決算関係書類、平成28年度事業計画及び収支予算が承認されました。平成28年度会費及び徴収方法、会則の一部変更、役員改選についても原案どおり承認され、続いて、平成28年度優秀技能実習生として2名の表彰が行われました。

総会終了後は、「技能実習生をめぐる諸問題」と題して、岡山県警の加藤淳氏、「新しい外国人技能実習生制度の今後の動向」と題して、全国中央会の西津康久氏、「ベトナム人技能実習生の管理強化に関する公文説明会」と題して、ベトナム大使館のグエンザリーエム氏の3氏より、ご講演を頂きました。



西津氏からは、技能実習生制度の現状及び新制度の内容、介護職種の追加、受入組合の現状及び適正な運営について、詳細にご説明頂きました。今後、監理団体が許可制となり、外国人技能実習機構が創設されるなど、大幅な制度の見直しが行われることから、組合が監理団体として果たすべき役割について改めてご説明頂くと共に、発展途上地域等の経済発展を担う「人づくり」に協力するという制度趣旨をご理解頂き、周知徹底されるよう、強くお話しされました。参加者は、技能実習における技能等の適正な習得の確保及び技能実習生の保護に努めるよう、意識を新たにされている様子でした。

（組織支援課 形山）

第68回中小企業団体全国大会のお知らせ

第68回中小企業団体全国大会が10月19日(水)、いしかわ総合スポーツセンター(石川県金沢市)にて開催されます。この大会は、全国各地の中小企業団体の方々が一堂に会し、全国約3万組合等が有する差し迫った意見を総意としてとりまとめ、自らの決意を内外に広く表明するとともに、国等に対して中小企業の振興施策の整備拡充を要望し、組合組織を基盤とした中小企業の安定的な成長と豊かな地域社会の実現を図ることを目的としております。

日時 平成28年10月19日(水)

午後1時～午後4時

場所 いしかわ総合スポーツセンター
石川県金沢市稚日野町北222

参加者数 約2,500名

来賓 関係大臣、政党代表、中央・地方関係機関の長

大会テーマ

「団結は力 見せよう組合の底力！」

大会参加料

お一人6,000円

団体旅行プランについて

岡山県中小企業団体中央会では、大会参加に加えて、近隣の魅力的な観光スポットを巡る2泊3日の団体旅行セットプランをご用意しております。皆様、お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

団体旅行参加料(大会参加料込み)

お一人120,000円

※宿泊施設はツインルーム相部屋を予定しております。シングルを希望される方は別途料金が必要です。

月.日.曜	行程	写真
10/18 (火)	岡山駅 8:33 → のぞみ118号 → 新大阪駅 9:18 → サンダーバード13号 → 福井駅 11:32 → 福井市内(昼食) 11:50 → 12:20 → 永平寺(参拝) 13:30 → 山代温泉(泊) 14:00 → 14:20 → 15:40 → 16:40	永平寺
10/19 (水)	ホテル 8:40 → 展示台数日本一 9:00 → 日本自動車博物館 10:00 → 金箔を魅せる 10:50 → 金箔総合ミュージアム箔巧館 11:20 → 金沢市内(昼食) 11:40 → 12:30 → いしかわ総合スポーツセンター【第68回中小企業団体全国大会】 12:50 → 17:00 → 17:30頃 → 日本自動車博物館	日本自動車博物館
10/20 (木)	ホテル 9:00 → 長町武家屋敷跡・大野庄用水 9:20 → 金沢らしい風情残る長町界隈(観光散策) 10:50 → 日本三名園・兼六園(観光・昼食) 11:00 → 金沢21世紀美術館 12:20 → 金沢駅 12:40 → 14:57 → サンダーバード30号 → 新大阪駅 17:31 → 18:09 → のぞみ45号 → 岡山駅 18:55	金沢21世紀美術館

行程表 ※行程は変更する可能性があります。

● **問い合わせ・申し込み先**

岡山県中小企業団体中央会 金田、藤田
TEL: 086-2224-2245
FAX: 086-2322-4145

岡山県中央会食品関連支援事業採択事業者決まる

今年度、岡山県中央会では食品関連支援事業として、首都圏での販路開拓を目的とした大規模商談会(第51回スーパーマーケット・トレードショー2017)への団体出展と、コーディネーターによる商品ブラッシュアップやマーケティング戦略等の綿密な助言指導の本立てにて事業を実施します。

去る7月6日(水)、支援対象事業者を決定する審査委員会が開催され、首都圏大規模商談会に出展する中小食品関連事業者18社・団体、事業計画策定支援対象事業者

● **問い合わせ先**
岡山県中央会 連携支援課
TEL(086) 224-2245

採択事業者一覧 (五十音順)

- 首都圏大規模商談会 出展事業者**
- 株式会社アサヒエンジニアリング
 - 嘉美心酒造株式会社
 - かも川手延素麺株式会社
 - 株式会社薫製倶楽部
 - 有限会社河野酢味噌製造工場
 - 株式会社鈴木屋
 - 有限会社醍醐桜
 - 株式会社武田製玉部
 - トスティーノコーヒー
 - とら醤油株式会社
 - 株式会社長谷井商店
 - 株式会社早瀬食品
 - 株式会社半鐘屋
 - 株式会社本多食品事業
 - 株式会社ほんぢ園
 - 丸本酒造株式会社
 - 株式会社みゆきやフジモト
 - 有限会社山本製菓

- 事業計画策定支援 対象事業者**
- 株式会社アサヒエンジニアリング
 - アッシュ株式会社
 - 嘉美心酒造株式会社
 - 邦美丸
 - 有限会社河野酢味噌製造工場
 - 有限会社醍醐桜
 - 東万織工株式会社 倉敷天領大黒
 - とら醤油株式会社
 - 株式会社長谷井商店
 - 株式会社早瀬食品
 - 株式会社半鐘屋
 - 株式会社本多食品事業
 - 株式会社ほんぢ園
 - 株式会社リノ

「若くて元気な外国人技能実習生による中小企業支援」備中技研協同組合

58社の組合員からなる備中技研協同組合は、ベトナムやフィリピン、中国からの外国人技能実習生を受け入れ、研修を行っている組合です。実習生は、組合員企業が海外へ赴いて面接を行い、採用後3ヶ月の事前



能です。当組合は今年度100名以上の実習生を受け入れる予定であり、従来に比べると数倍の受け入れ体制が整っていますが、今後の増加に対応するために、付近の研修施設の追加やプレハブ増築等を検討されています。

1ヶ月という短い期間で、簡単な日常会話やひらがなカタカナの読み書きが出来るようになり、入国時よりも格段にレベルアップする実習生と、当組合の活躍、並びに実習生の受け入れを行っている組合員企業の活性化にご期待下さい。

また、他の組合も集合研修として参加可能ですので、ご検討の上、是非備中技研協同組合へお問い合わせ下さい。

(組織支援課 吉尾)

組合データ

備中技研協同組合

理事長：松尾 和文氏

住所：〒700・0861

岡山市北区清輝橋2丁目1・19

TEL: 086・801・9031

勉強を経て、日本に来ます。当組合では、各組合員企業へ赴任する前の1ヶ月間、日本語や生活のノウハウ、各業界の専門用語等の研修を行っており、堅実な組合運営をされています。

平成18年に設立して10年間、事務所のマンションの数部屋を利用して一度に7名程の受け入れを行っていましたが、毎年10月から4月は牡蠣剥き業で25名程の実習生を受け入れがある等、手狭になる

ような背景もあり、今年度5月より新しく研修センターを設けました。

教室が広く実習生も増えたため、入所したばかりの実習生と近々赴任を控えている実習生で分かれて研修を行っています。その中で勉強中の、ベトナム出身の実習生二人からお話を伺いました。

二人はまだ日本に来て10日程ですが、簡単な日本語の受け答えが出来る程、日本語の勉強をされています。3ヶ月後の

新研修センターは45名まで受け入れ可

赴任先は山口県周南市の塗装業の会社です。塗装の経験はありますが、業務に對しての一番の不安は、やはり言葉についてだそうです。3年ほど赴任先で業務を経験した後に帰国となりますが、日本で学んだことを帰国してから発揮できるように、誠実に仕事をして一生懸命に頑張っていきたいとの意気込みを話されています。

二人はまだ日本に来て10日程ですが、簡単な日本語の受け答えが出来る程、日本語の勉強をされています。3ヶ月後の

新研修センターは45名まで受け入れ可

「相互扶助の精神で工業団地のメリットを活かす」協同組合東岡山テクノセンター

当組合は、岡山県の指導で昭和38年に設立され、昭和41年に組合員各社の工場が稼働開始しました。現在では、この工業団地に製造工場を有する17の組合員により構成されており、その製品は農業用機器、製鉄機械、印刷機械部品、送配電機器、荷役用機械部品、医療電子機器、精密機械部品、金属加工、金属熱処理など多岐にわたっています。今年度理事長に就任した榮谷善明氏に、当組合の現状及び将来の展望について伺いました。

現在、団地を支えている一番大きな共同事業に共同受電があります。受電設備の計画的な整備、保守点検を行い、無事故、無停電を目標に組合員企業の競争力を高めています。

次に、若手人材確保のための取り組みとして、東岡山工業高校からのインターンシップ受け入れを行っています。学校側にとっても、企業における仕事の流れを生徒が体験できることや、企業にしかない先端機械の使用体験ができることなどメリットがあり、この取り組みは10年以上続いています。また、3年前に行われた当組合の創立50周年式典には、同校の吹奏楽部が参加し花を添えてくれま



三栄鉄工が新規導入したファイバーレーザマシン(手前)と複合ストレージシステム(奥)



榮谷善明理事長

した。こうして、同校の機械科、電気科、電子機械科など専門分野を勉強した若い人材が組合員企業へ就職することで、技術の承継を効率的に行えるような素地を築いています。

組合員同士のコミュニケーションの場としては、「21世紀ビジョン委員会」を毎月開催し、積極的に情報交換しています。

組合員が生産性向上のため新しく導入した機械や設備等の情報を公開し、組合員間での仕事の受発注へ発展させています。組合員各社がオンラインの技術を持ち、将来に向けて前向きに取り組んで

いるため、相互扶助の精神で工業団地全体の力を最大限に発揮させることが出来ています。また、長い伝統と親睦のシンボルとして、年2〜3回ゴルフ大会を行っています。今春で135回目の開催を迎えました。

取材当日は、榮谷理事長が代表取締役社長を務めている三栄鉄工株式会社を訪問させていただきましました。工場では、鉄板を切断し、曲げて、溶接して組立てる作業をしています。製作されているのは、コンテナターミナルで使用される港

湾荷役機器の部品や電力会社の送配電施設で使用される配電盤など大型板金構造物です。新規導入の機械や鉄板自動供給システムなどにより機械化で業務効率を高められる分野と、機械化の難しい職人の技術が必要となる分野を選別し、そのためには投資を惜しまない経営者の姿勢がみられました。

組合発足時は、政府の中小企業高度化政策の一環としての制度融資を目的としていましたが、高度成長期、バブル期を経て、現在は少子化、グローバル化と経済環境が激変しているため、組合に求められる役割も変化しています。今後の展望として、現在行っている共同受電を柱にしつつ、組合員のニーズを集約して、組合員全員の経営基盤強化の一助となるような連携を活発化する方策を立てていくそうです。

組合データ

(組織支援課 吉尾)

協同組合東岡山テクノセンター
理事長：榮谷善明氏
住所：〒703-8221
岡山市中区長岡4番70
TEL: 086-279-1611

情報連絡員レポート

6月分

岡山県業界天気図



	業界の景況	DI	売上高	DI	収益状況	DI
全体		-26.3		-31.6		-28.1
製造業		-21.4		-21.4		-25.0
非製造業		-31.0		-41.4		-31.0



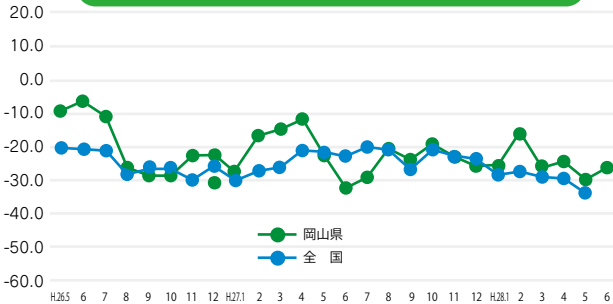
増加・上昇・好転
 変わらず
 減少・下落・悪化

(注)DIとは、デフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

業種	前年同月比						
	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度
食料品	味噌						
	米菓						
	豆腐						
	醤油						
	酒造						
繊維工業	織物業・井原						
	織物業・県						
	アパレル・県						
	アパレル・津山						
木材・木製品	製材・県						
	合板						
印刷	出版・印刷						
	製本						
化学・ゴム	ゴム						
	プラスチック製品						
窯業・土石製品	生コンクリート						
	石灰						
	ブロック						
鉄鋼・金属	鋳物						
	鉄鋼						
一般機器	機械器具・東岡山						
	鉄工・津山						
	鉄工・岡山						
	工作機械・総社						
	工作機械・井笠						
	工作機械・英田						
輸送機器	造船関連						
	自動車						
その他	畳						

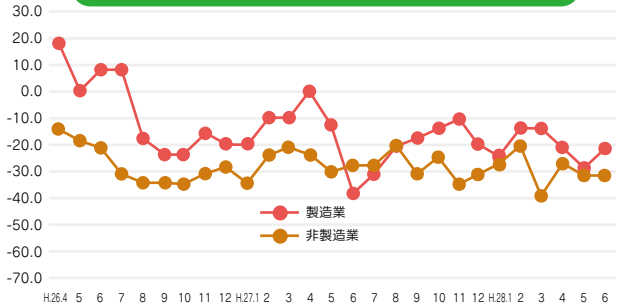
業種	前年同月比						
	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員
卸売業	機械・工具						
	電設資材						
	青果						
	木材						
	雑貨						
小売業	石油						
	青果食品						
	中古自動車						
	自動二輪						
	家具						
商店街	商店街・岡山						
	商店街・津山						
	商店街・倉敷						
	自動車整備						
サービス業	建築設計						
	旅館・ホテル						
	電飾・看板業						
	クリーニング						
	リサイクル						
	住宅リフォーム						
建設業	左官						
	土木工事						
	管工事						
	防水工事						
	バス						
運輸業	タクシー						
	トラック						
	倉庫業						
その他	信用組合						

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



- 全国の5月の景況は、前月対比-3.5ポイントDI値が悪化し-33.2ポイントとなった。輸出・生産は地震の影響もあって横這いに推移している。消費税率引き上げの再延期は社会保障制度に対する不安解消にはむしろマイナス。このため、個人消費は引き続き緩やかな増加ペースにとどまる見通し。景気は、海外経済の不確実性の高まりを背景とした円高・株安の中、公共投資の進捗などを支えに緩やかに持ちなおすものとみられる。
- 県内の景況DI値は、前月対比+3.5ポイント好転し-26.3ポイントとなった。製造業が+7.2ポイントの-21.4ポイントと好転、非製造業は-31.0ポイントと変動は無かった。三菱自動車工業の生産・販売停止の影響は限定的となり、生産再開を目的に不透明感が残るものの回復が期待される。先行きとしては、今後の天候状況や英国のEU離脱問題等による海外経済の動向が円高・株安等にもたらす影響などに注視する必要がある。

岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



- 製造業の景況は、前月比+7.2好転し-21.4ポイントとなった。DI値内容をみると、売上高が前月比+7.2の-21.4ポイント、在庫数量+7.2で10.7ポイント、販売価格は+3.5の-3.6ポイントと好転した。一方で取引条件は-3.6ポイント、収益状況は-25.0ポイントと、共に前月比-3.6ポイントの悪化となった。製造業の景況は依然として厳しい状況と感じられる。先行きとしては、急速な円高による影響を懸念する声が多い。
- 非製造業の景況は、前月と変わらず-31.0ポイントであった。DI値内容をみると、在庫数量が+10.9の-30.8ポイント、資金繰りが+10.3の-6.9ポイント、収益状況が+3.5の-31.0ポイント、販売価格が+3.4の-6.9ポイントと4項目で前月より好転した。売上高は-3.5悪化し-41.4ポイントであった。先行きとしては、天候不順による客足への影響や海外経済動向を受けての円高・株安を不安要因とする業種もある。

製造業

食料品

- 天候不順の日が多く売上は低調。受注状況も5月同様に低調。三菱自動車工業の問題の影響か、来店客数、客単価ともに減少した。《米菓》

繊維工業

- 現在のところ、昨年に比べて大きな変化はないが、今後円高などの影響が出ると思われる。《織物業・井原》

木材・木製品

- 本格的な梅雨期ということもあって、原木はスギ・ヒノキとも必要分以上の手当は難しい状態である。なお、小径木はバイオマス発電などの燃料用の引き合いが高い。製材品においては、住宅着工は堅調に推移しているが、外材集成が台頭し、国産材は需要不振が続く中、消費税増税の延期、円高の進行で外材との競合材に先安感が強まるなど、先行き不透明感が強い。業界全体としてみると依然として厳しい状況が続いている。《製材・県》

- 木材加工製品販売は公共事業を中心に減少傾向となっている。しかし、リフォーム等の利用は少し増加傾向で、一般部材は増加した。木材製品売上前年対比73%。仕入原木価格は安定傾向であったが、梅雨に入り市場への出材が減少し構造材は値上げ傾向となった。小径木仕入価格(和10~14cm/3m) 7,500~8,000円/m³、柱口(和16~18cm/3m) 18,000~19,000円/m³ 《合板》

印刷

- 前年の6月は売上高において大変厳しい状況であったが、今年は前年と同水準だと思われる。しかし、減少傾向は続いている。併せて受注価格の低下傾向は大きな問題である。《出版・印刷》

化学・ゴム

- ここにきて円高等の影響もあるのか、自動車業界の生産が低迷している。しかし、三菱自動車工業のek生産が再開され、7月下旬からオーダーが入る予定であり、今後の販売の回復を期待している。《ゴム》

窯業・土石製品

- 売上は微増しているものの、業況に特段の変化は見られず、今後も市場は横這いで推移。《ブロック》

一般機器

- 企業間でばらつきがあり、一部に多少落ち込み傾向が見られるものの、全体的にはほぼ横這い状況である。《鉄工・岡山》
- 業況に大きな変化は見られない。但し、経済環境の先行きが必ずしも安心できるものではなく、各社に及ぼす今後の影響に不安はある。《工作機械・総社》
- 受注量は安定的に確保出来ており、売上増加傾向である。《工作機械・井笠》

- 各社まちまちではあるが、先行きについてはいずれも厳しい見通しである。《工作機械・英田》
- 雇用人員のうち、従業員については「不変」だが、派遣職員などの外部人材については「減少」と答える企業が多くある。《自動車》

その他製造業

- 低調ながら前年並み。梅雨時期は例年暇な時期である。《畳》

非製造業

卸売業

- 先行き不安材料が多いなか、消費税率引き上げ延期が少しでもよい方向に働いてくればよいが。《機械・工具》

小売業

- 業界の動向は非常に厳しく、来店客数の減少にも苦慮しているところである。《家具》

商店街

- 商店街の集客力低下。空き店舗の増加がかなり厳しい。《商店街・岡山》
- 雨の日が多く特に土砂降りの日は通行量が激減。《商店街・倉敷》

サービス業

- 5月以降に入札情報等の新しい物件が出てきている。今後、各官庁等からの発注物件が増えることを見込んでいる。(毎年のことではあるが) 《建築設計》

- ホームクリーニングの繁忙期はほぼ終了した。繁忙期間中の売上は、前年に比べてやや減少している。《クリーニング》

- 鉄・非鉄では、国内スクラップ価格は6月に入り各地で落ち着き、500円/ト下落となった。輸出動向も様子見で、大きな変動は見られず。英国のEU離脱で円高ドル安の影響による輸出成約は難航。電炉メーカーの夏季減産に伴う需要減も見込まれ、今後の価格動向を不安視する動きも多い。古紙では、中国経済の減速の影響で、中国への古紙輸出は低調。ほぼ横這い状態で推移した。《リサイクル》

運輸業

- 集客状況は前年比126%と大幅増となったが、ツアー単価は76%と大幅減となった。要因は日帰りの安価なツアーに人気集中したことによる。宿泊ツアーはキャンペーン商品等の特別企画商品では前年並みの出だしとなっている。《バス》

- 6月も前月に引き続き荷動きは停滞基調。水島地区の定修も開始されるが、出庫の減少の影響もあり、県内倉庫スペースも大きな余力はない状況が続き、荷主企業も苦慮している。気温上昇とともに低温倉庫の需要は高まるが空きがなく、一部県外への流出もみられる。しかしながら、倉庫スペース不足解消の為、設備投資の話も聞こえてきている状況にある。運送関係では、これまでドライバー不足で車輛確保が難しい状況下にあったが、比較的輸送トラックの確保もできており、荷主への要請に応えることができています。しかしながら、三菱自動車工業の問題は大きく、生産再開となっても、物流への影響は大きな問題となるものと懸念している。一方では、今後人の動きも出てくるものと推測している状況。《倉庫業》

その他

- 地場の中小企業者の業況・動向等に大きな変化はない。我々の地域においては、三菱自動車工業の軽自動車生産停止による関連中小企業への影響は限定的となっている。生産再開が発表されたが、受注量が元通り回復するかなど先行きは不透明な状況が続くと思われる。英国のEU離脱による円高・株安の影響が今後どのように地方経済に関係してくるか注視が必要。《信用組合》

情報連絡員に聞く

協同組合岡山機工センター
事務局長 萩本真弘氏

協同組合岡山機工センターは21の組合員で構成されています。昭和39年に組合設立後、機械工具や鉄鋼、研磨、電設など、様々な業種が岡山市南区にある団地で活動を始めました。

今回の情報連絡員は、当組合事務局長の萩本真弘氏。10年程前に、金融機関や機械部品製造の業務経験を活かして、事務局長として就任しました。萩本氏に、岡山機工センターの取り組みや今後について伺いました。

■団地について

当組合は、生産性や効率性向上、異業種との連携や、公害・騒音問題解決のため、一つの区域にまとまって移転する集約事業として、組合設立7年後の昭和46年に団地を作りました。団地を作るための資金として高度化資金貸付を活用し既に完済しております。また、組合員が利用する共同立体駐車場も高度化資金を活用しました。高度化資金は貸付時から完済までの金利が固定の上、20年という長期返済のため、中小企業者にとっては

非常に有利な制度です。市街化調整区域においても開発許可が出るなど、協同組合ならではの強みを存分に活かしてきました。団地内にあった道路は、当組合の所有となっていました。高度化資金の完済後は、市へ移管しております。

近年は、手狭になって団地から出た企業もあり、空きがあります。土地を探しにくる方でテナント及び住宅等の相談を受けることがあります。しかし、企業団地なので大きなトラックも通行するため住宅等は好ましくありません。組合員の土地売買に組合が関与することができず、団地内環境を維持していくことも難しいのです。

■組合としての取り組み

当組合が自慢できる取り組みが一つあります。それは、月に一度、各組合員の社長を集めて社長昼食会を開いております。外部講師に講習会を依頼して30分程度研修を開き、各組合の経営力を高める活動しております。組合員全員が一堂に会し、月一度コミュニケーションをとる



ことは、簡単なようで非常に難しいのです。社長不在の場合は、代理が出席します。これも団地組合ならではの取組であると考えています。

■組合員のための組合になるために！

我々卸組合は、メーカーの海外進出や消費者への直販など流通機構が大きく変わる厳しい環境下となっております。団地

を作った当時は集団移転をして、企業の活動環境を変えるため、ハード的な側面で革新しました。今は二代目社長となり、物心ついたときには既にこの団地で営業しているのが普通になっていく世代です。ですから、ハード事業よりもソフトウェアの充実を図っていきたくと考えております。私が感じているのは青年部の強化です。現在は持ち回りで活動していますが、青年部が持つ潜在能力をフルに発揮できているとは思っていません。そのため、青年部運営を維持発展させていく必要があります。当組合は組合事業や活発な交流から、相互の連携を強化していかなければならないと考えています。

労働保険事務代行などの組合員福利厚生事業や駐車場の共同利用、ガソリンの共同購買など経営の側面的な共同事業を行っています。今後は組合員からのニーズに耳を傾け、新たな取り組みを増やし、長く続く団地を目指して行きたいと思っております。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

高齢者雇用安定助成金のご案内

高齢者が意欲と能力がある限り年齢に関わりなくいきいきと働ける社会を構築していくために、高齢者を積極的に活用する事業主に対して、助成金を支給します。

(1) 高齢者活用促進コース【内容の拡充】

● 高齢者活用促進の措置

- ① 新分野への進出等
- ② 機械設備の導入等
- ③ 高齢者の雇用管理制度の導入等
- ④ 健康管理制度の導入

人間ドック又は生活習慣病予防検診制度を導入した場合、コンサルタントへの依頼等に要した費用について30万円を要したものとみなします。(制度を就業規則等に規定する必要があります。)

- ⑤ 定年の引上げ等【100万円のみなし費用の対象となる措置における年齢の引き下げ】

※次のいずれかの措置を講じた場合に100万円のみなし費用の対象となります。

- ・ 66歳以上への定年の引上げ
- ・ 定年のための廃止
- ・ 65歳以上への定年の引上げ及び希望者全員を66歳以上の年齢まで雇用する継続雇用制度の導入

● 助成額

①～⑤に係る環境整備計画の実施に要した費用の額の2/3(中小企業以外1/2)か60歳以上の雇用者1人当たり20万円上限のどちらか低い方。(上限1000万円)

※ただし、以下のいずれかの事業主の場合は60歳以上の雇用者1人当たり30万円上限

- a. 建設・製造・医療・保育・介護の分野に係る事業を営む事業主
- b. 65歳以上の高齢者(高齢継続被保険者)の雇用割合が4%以上の事業所
- c. 高齢者活用促進の措置のうち「機械設備の導入等」を実施した事業主

(2) 高齢者無期雇用転換コース【新設】

● 助成内容

50歳以上で定年年齢未満の有期契約労働者を無期雇用へ転換させた事業主に対して、その人数に応じ助成します。(制度を就業規則等に規定する必要があります)

● 助成額

対象者1人につき50万円(中小企業以外は1人につき40万円)

ただし、1支給申請年度あたりの上限は10人とします。

助成金の受給に当たっては一定要件がありますので詳しい内容は、**独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 岡山支部高齢・障害者業務課**にお問い合わせください！

当機構のホームページ (<http://www.jeed.or.jp/>) でもご案内しています。

岡山支部高齢・障害者業務課

所在地：岡山市北区田中580 岡山職業訓練支援センター(ポリテクセンター岡山3階)

電話：086-241-0166

岡山県雇用維持緊急助成金について

岡山県では、三菱自動車工業株式会社の軽自動車の生産・販売停止により事業縮小を余儀なくされた関連企業で、従業員の雇用の維持を図るため、休業を実施した事業主を対象として、国の雇用調整助成金対象期間までの間の休業に要した費用の一部を助成しています。このたび、三菱自動車工業株式会社から、従業員の一部に生じた労務費について、二次下請け以降の取引先も含めて、実損額を補償する。」との考え方が示されました。その結果、岡山県雇用維持緊急助成金交付要綱が7月11日に改正されています。

主な改正点として、「三菱自動車工業株式会社から対象労働者の休業に関する補償金が支払われた場合、助成対象経費から当該補償の金額を控除した後に算定する(要綱第6条)こととなる」「三菱自動車工業株式会社からの補償を受けた後でなければ、本助成金は交付申請できない」等があります。

三菱自動車工業株式会社からの労務費(二次帰休)の補償について相談されていない場合、まずは、次の相談窓口にご相談していただき、三菱自動車工業株式会社からの補償を受けた後、助成金申請の手続きを進めてください。

●補償に関する相談先

三菱自動車工業株式会社 水島製作所 管理部(総務)
TEL(086)444-4114

●助成金についての問い合わせ先

岡山県産業労働部労働雇用政策課 雇用対策班
TEL(086)229-7361
URL <http://www.pref.okayama.jp/page/477125.html>

平成27年度補正「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の2次公募について

平成27年度補正「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の2次公募を開始しました。国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセス改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等を支援します。

■公募期間

○受付開始：平成28年7月8日(金)

○締切：平成28年8月24日(水) (当日消印有効)

※応募申請は、補助事業の主たる実施場所に存在する都道府県地域事務局へ申請書類をご郵送ください。また、申請書は申請する類型により2種類に分かれていますので、ご注意ください。採択予定件数は全国で概ね100件程度を予定するものとなります。(1次公募では全国で7,729件採択)

■公募要領等

応募申請書は、公募要領の注意事項をご確認のうえ、作成してください。また、申請書は申請する類型により2種類に分かれていますので、ご注意ください。採択予定件数は全国で概ね100件程度を予定するものとなります。(1次公募では全国で7,729件採択)

補助事業実施期間は、交付決定日(概ね平成28年11月中旬)から平成28年12月31日(土)までです。この期間において、発注、納入、検収、支払等のすべての事業手続きが完了することが必要となります。今回の公募は、7月1日(金)に施行された中小企業等経営強化法に関する「経営力向上計画」の取り組みも支援します。一般型類型の応募者が「有効な「経営力向上計画」の認定を受けたことが確認できた場合」には、審査において加点されます。

公募要領、申請所等は次のHPをご覧ください。
URL http://www.okachu.or.jp/?page_id=3768

●問い合わせ先

岡山県中央会 ものづくり労働支援課
TEL(086)224-2245

あなたの会社の福利厚生をバックアップ

ときめきプラザ

給付金/助成金/提携施設/イベント補助など
社員の福利厚生の制度導入、充実に!!

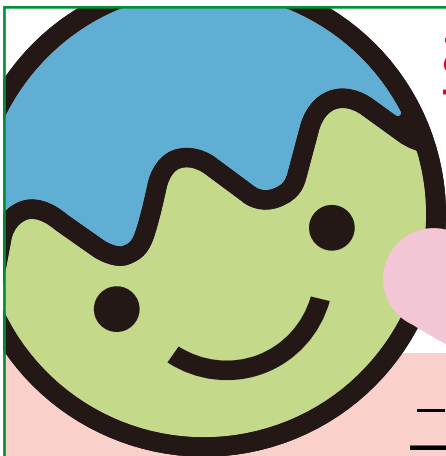
一般財団法人 **岡山市勤労者サポートプラザ**

〒700-0905 岡山市北区春日町5番6号 岡山市勤労者福祉センター1F

☎086-223-6364 Fax.086-223-6384

<http://www.tokimekiplaza.jp> info@tokimekiplaza.jp

会費 500円/月



自動車関連中小企業新分野 進出支援事業 **公募中**

岡山県中央会では、三菱自動車工業(株)水島製作所の主要生産車種の生産・販売停止による影響を受けている県内企業・団体を対象に、自動車関連産業以外への新分野進出に向けての取組等を支援することにより県内中小企業の成長支援、事業活動の活性化促進を目的とした補助事業を行っております。

■専門家派遣事業

技術向上や販路開拓、新分野進出の際に、留意点や他の先進事例等の様々なニーズに対応すべく、それぞれの専門家を派遣して現地指導を行います。

・募集期間：平成28年7月25日(月)～平成29年2月15日(水)

・派遣回数：1社あたり4回まで

■新分野進出支援補助事業

新分野進出を目指す企業・団体が必要とする機械器具購入・展示会出展等の費用について補助を行います。

・応募期間：平成28年7月25日(月)～平成28年8月26日(金)

・補助率：補助対象経費の2/3以内

・補助限度額：2,000千円(上限)

詳しい内容は次のホームページをご覧ください。

URL <http://www.okachu.or.jp/?p=4058>

●問い合わせ先

岡山県中央会 連携支援課 村上・太田

TEL (086) 224・2245

中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学科 講師 古川愛子の

健康と若さを保つ食生活を目指そう！

料理名 きむちぢみこんにゃく炒め

お肉の代わりにちぢみこんにゃくを使いました。噛む回数が増えて満腹感が得られ、脂質も抑えられる一石二鳥な一品です。ぜひ作ってみてください！！

●材料(一人分)●

ちぢみこんにゃく40g、にんじん40g、ニラ30g、コーン缶45g、キムチ40g、チーズ(ピザ用)20g、ゴマ油4g

《作り方》

- ① ちぢみこんにゃくを一口サイズに切る。にんじんを2cmの短冊切りにし、ニラも2cm幅に切る。
- ② ゴマ油をフライパンに入れ、こんにゃく、にんじんを炒める。
- ③ にんにんに火が通ったらコーン缶、キムチ、ニラの順番で入れる。
- ④ ニラの食感が残る程度まで炒めたら、チーズを入れ、混ぜる。

私たちが考えました!



人間栄養学科 3年生

(左から) 広瀬美幸、横山こみ、比嘉彩月

栄養価(一人分)

エネルギー	たんぱく質	脂質
224kcal	8.6g	6.7g
炭水化物	カルシウム	食物繊維
50.4g	194mg	36.3g
		食塩
		1.7g



今回は、焼みゆきやフジモトより、こりこりとした新しい食感の「ちぢみこんにゃく」をいただいております。気泡入りのこんにゃくのため従来のこんにゃくに比べ味のしみがよく、水洗いだけでサラダなどの冷たいお料理にもピッタリです。

編集後記

漢字・ひらがな・カタカナと覚える事が多い日本語は、習得が難しいと聞きます。前職で中国の方と仕事をしていた際、「日本語は日本のアニメから学んだ」と聞きました。私も断然詳しく、アニメについて熱く日本語で語られた時には、強者に挑んで完敗したような、どこか清々しい気持ちになりました。

備中技研(備)でベトナムの方の取材をした際、日本語習得のために努力している姿勢がみられ、その事を思い出しました。間接的でも直接的でも「好き」になる事が上達の近道だと思えます。私は取材の度に緊張しているため、「好きこそもの上手なれ」となるように、会話「好き」な自分を出して、緊張という弱点をカバーしていきたいです。

(片尾)

ボクはこんがんと たかま うれし





経営者・役員・従業員とそこのご家族の

安心の保障を準備するために

中央会の共済制度をご活用ください。



従業員のための退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定額が認められ、安定した退職金準備ができる共済制度です。

※ 特定退職金共済制度（特定共済法）
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための万一の保障 団体扱生命保険

団体扱[※]（団体）の場合、一般扱（個人）に比べて保険料が割安になります！

オーナーズプラン

経営者の事業承継リスクとリスクマネジメントのために。

パートナーズプラン

従業員のご家族の保障準備をサポートします。



専務士の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる従業員さまのケガなどのリスクをカバーする保険です。

※ 業務災害補償法
引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社
取扱代理店 三井生命保険株式会社

※ 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた高保障型の特約保険料率であり、一括して出社への扱いとなります。

※ 一般の特約と異なる特約・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、製品の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書（契約概要）」時に書面にて事項のご説明（保証情報）にご覧のしおり・約款（および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済制度（契約・約款）」等）も必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社 三井住友海上火災保険株式会社 取扱代理店として業務代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区東町8-29 三井生命岡山ビル6F TEL:086-232-3011
<http://www.mitsui.comel.co.jp/>

三井 086-232-1（通話IC-29-1）
三井 086-232-2（通話IC-29-2）